

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(平成30年度分)

施設名 松江歴史館・松江ホーランエンヤ伝承館
 指定管理者 株式会社山陰中央新報社
 担当課 松江歴史館
 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1. 総合評価

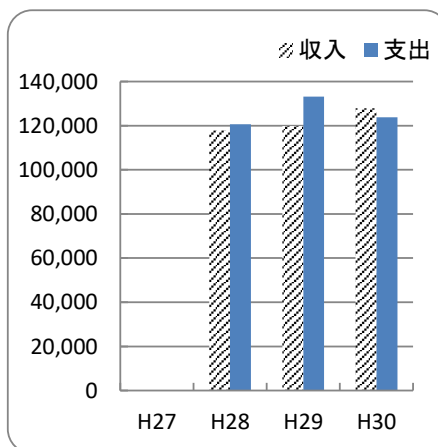
市	B	【優れていると評価した点】 ○新聞広告など仕様書を上回る広報活動もあって、前年度を上回る利用者があった。 ○また、車いすの補助など利用者に対するきめ細やかな対応がなされた。
		【評価できない、または改善すべき点】 ○月報など松江市への報告に遅延がみられるとともに、書類に不備がよくみられる。 ○また、火災時の訓練は行われているが、停電や地震など様々な災害に対する訓練も必要である。
指定管理者	A	【優れていると評価した点】 ○広報、誘客イベントをきめ細かく取り組んだ。施設面も自覚を持って開、閉館時にとどまらず巡回。館周辺も含めて不具合や汚れの状態をチェックしている。 ○また、来館者及び利用者に対しては不快感を与えないようにできるだけの便宜を図るなど親切に対応。車いすの補助、駐車場の確保などにも努めた。
		【評価できない、または改善すべき点】 ○広報は細かに展開しているが、ホームページなどネットでの発信がやや弱い感がある。経費との兼ね合いもあるが、検討したい。 ○事務面では、人員問題、日常の経理手法に問題があり、増員、効率化を検討している。次年度には結論をだしたい。

2. 施設利用の増減について

総括	(松江歴史館)
	○入館者数は200,168人(前年度比104.6%)、観覧者数は61,695人(前年度比102.1%)であり、前年度を上回った。観覧者数の内訳を確認すると、企画展の観覧者数は前年度に比べ減少(24,360人、前年度比91.3%)しているのに対し、基本展示の観覧者数が増加(37,335人、前年度比110.7%)している。
	(松江ホーランエンヤ伝承館)
	○入館者数は3年ぶりに1万人を超え10,225人(前年度比121.2%)となった。平成31年度のホーランエンヤ齋行への関心の高まりの表れと考えられる。今後も松江歴史館観覧者は無料で入館できることをPRし、松江歴史館からの誘導率を高め、知名度の向上と入館者数の増加を図りたい。

(1) 収支状況の推移

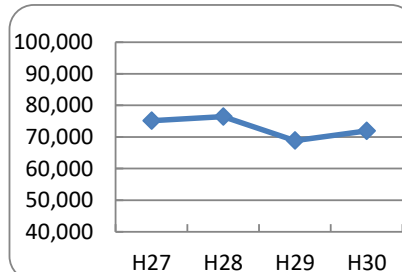
項目\年度		H27	H28	H29	H30
施設の収支	収入		117,805	119,889	127,951
	うち指定管理料	※指定管理はH28年度から開始	79,013	77,757	77,757
	うち利用料		0	0	0
	支出		120,690	133,159	123,765
	差引		△ 2,885	△ 13,270	4,186
上記以外の市の収入、支出					
市の収支	収入(使用料)	※指定管理はH28年度から開始	13,122	12,790	16,263
	支出		20,771	22,799	21,631
	うち市の修繕費		864	12,676	4,676



(2) 利用者の推移

(人)

H27	H28	H29	H30
75,155	76,457	68,848	71,920



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- 〔 A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- 〔 B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- 〔 C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	歴史館入館者数(人/年)	200,000	200,000	200,168	100.1%	100.1%
	歴史館観覧者数(人/年)	70,000	70,000	61,695	88.1%	88.1%
	伝承館入館者数(人/年)	14,000	14,000	10,230	73.1%	73.1%
	歴史館観覧料収入(円/年)	19,000,000	19,000,000	13,381,194	70.4%	70.4%
	伝承館入館料収入(円/年)	200,000	200,000	229,910	115.0%	115.0%
	モニタリング(満足度:%)	70	70	90	128.6%	128.6%
アウトカム	モニタリングでの肯定的な回答割合(%)	70	70	90		
				達成度 平均	95.9%	95.9%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○積極的な新聞紙面を使った広報はアンケートをみても効果があった。 ○また、企画展で美術(絵画)を扱ったが、違和感を感じる観覧者はなく、幅が広がった。 ○誘客イベントも多く実施し効果はあったものの、イベント目的ではなく、もっと観覧に結びつくものの開発が課題。	【達成度の原因・分析】 ○新聞広告など積極的な広報活動もあって、入館者数は目標値を達成した。なお、観覧者数は目標値に達していないことから、入館者を観覧に結びつける取り組みが必要である。

(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、 施設管理やサービスについて	主な意見
(歴史館/展示観覧) 1,192	①満足している 1,074件(90%) ②どちらともいえない 103件(9%) ③満足していない 15件(1%)	①良い(抜粋) 館内が綺麗で雰囲気が良い。接客が良く、楽しかった。 ②苦情(抜粋) 企画展示室に休憩場所がない。【対応】スペースがある場合は椅子を設置 ③要望(抜粋) 雰囲気にそぐわないため、復原長屋に家電を置かないでほしい。

(4) 住民サービス向上の事例

観覧料等の減免対象者に「松江市高齢者福祉手帳の交付を受けている者」を追加。

3. 自主事業

総括	○昨年度に引き続き、喫茶及びミュージアムショップ事業が好評である。 ○また、本年度は初の有料自主事業企画展(「細川護熙 美の世界」「松江市の花「つばき」椿絵名品展」)を開催。概ね好評であり、年間パスポートの登録者が増加するなど、新規ファンの獲得に成功した。
実施状況	○喫茶「きはる」、ミュージアムショップ「縁雫」 ○自主事業企画展「細川護熙 美の世界～薬師寺奉納障壁画と茶陶～」 ○各種イベント「音楽とお茶会」「甲冑着付け体験」「火縄銃の演武と居合切り」等

4. 特記事項

特になし。

5. 今年度の目標・課題

○引き続き積極的な広報活動に努め、入館者数及び観覧者数の増加を図る。
○施設の設備について定期点検と報告書の提出を徹底し、市と協議の上計画的に修繕・更新を実施する。